

井原牧場

現在（R3.6月）母牛22頭で水稻12haを栽培し、耕畜連携にも取り組まれています。繁殖主体の経営ですが、自ら肥育まで手掛け「つやま和牛」に挑戦されています。牛舎の中は、通路が牛床より高い位置にあることで牛の異常に気付きやすい構造になっています。

『今後の目標は、子牛の事故率0と、これからもしっかり牛と向き合っていきたいです。』







